

台本トラック4：声を殺して

(ノックの音。二回。)

(こもった声。ドアを隔てて遠め。下記一文)

「……開いていますよ」

(ドアノブを回す音)

(キィイというドアの開く音。小さめ)

「いらっしゃい」

(ドアの閉まる音。小さめ)

(ヒールで歩く音)

「約束通り、ですね」

「え？ 外の札？ ……邪魔されたくありませんから」

「なに、用があれば電話をかけてきますよ。携帯宛にね」

「それにもう、勤務時間外でしょう？」

「……僕は資料整理という名の、貴女との逢瀬ですよ」

「ちゅつ……」

「今日は、こっちに」

「滅多に使いませんが、作業室にも、ベッドがあるんですよ？」

「昔は、夜勤もあったみたいですね」

「……そちらのベッドに、行きましょうか」

(靴の鳴る音。二人分)

(ドアノブを回す音)

(ドアの開く音)

(ドアの閉まる音)

(鍵をかける音)

(靴の鳴る音。二人分)

(ベッドに倒れこむ音)

(布の擦れる音)

「ここなら、誰も入れない」

「……今日もずっと、貴のことばかり考えていました」

「早く会いたくて……」

「その身体に触れたくて……」

「ちゅっ……んん……ん……ふう……ん……」

「キスしたら、止まらなくなるくらいに」

「んっ……ちゅう……ちゅっ……」

(布の擦れる音)

「……貴女は、どうでした？」

「ふふっ……大丈夫です」

「言葉にしなくても」

「こちらに、直接聞きますから」

(服を脱がせる音)

「……もう、乳首が立ってる」

「……下はどうでしょう？」

(ピチャピチャと水分を含む音)

「……同じ気持ち、だったようですね」

「まだ触れて、キスしただけなのに」

「こんなに濡れている」

「それに……」

「クリももう、ぷっくりとしていますよ？」

「僕に、触って欲しかったの？」

「……そう」

「じゃあ、沢山いじめてあげる」

「初めは、ゆっくり……」

「僕の指を感じて？」

「擦って、摘んで」

「指先で、トントン……って」

「……焦らされた方が、感じる？」

「中も濡れているけど……」

(水分の含む音)

「まずは、クリで気持ち良くなりましょうね」

「少し、強めが良いですか？」

「それとも、じっくり優しく？」

「じわじわ気持ち良くなっていくでしょう？」

「指の腹で、コリコリ、って……」

「……二本で擦りますね？」

「その方がきっと、今より気持ち良くなれる」

(ノック音。二回)

「……しっ！」

「声、出さないでください」

(ノック音。二回)

「……まだですよ……」

「まだ……」

(靴の鳴る音。遠ざかるように。音は小さめ)

「……行ったようですね」

「……いえ、恐らく救急ではないです」

「定時は過ぎていますし」

「外には電話をするよう書いておきましたし」

「用があれば……」

(↓携帯の鳴る音。ここから。)

「はあ……」

「誰ですか一体……」

「……くすっ……安心して？」

「指は、止めないから」

(↑携帯の鳴る音。ここまで。)

「——もしもし」

(↓グチュグチュ音。控えめに、不規則で。ここから。)

(↓布の擦れる音。控えめに、不規則で。ここから。)

「……はい、向坂です」

「はい、いない訳ではなく……」

「……いえ、すみません」

「本日中に、どうしてもまとめておきたい物があったので」

「集中して、気が付きました」

「申し訳ありません」

「緊急でしたか？」

「……いま、ちょっと手が離せなくて」

「お話を伺うのは、難しいかな、と」

「……ああ。それでしたか」

「いえ、もうお渡しましたよ」

「……はい」

「もう、帰られました？」

「明日、聞いてみてください」

「はい」

「ええ、それでは」

「失礼します」

(↑布の擦れる音。控えめに、不規則で。ここまで。)

(↑グチュグチュ音。控えめに、不規則で。ここまで。)

「……ふう……」

「……興奮しました？」

「電話の相手に聞こえてしまってはいけませんからね」

「声、よく我慢出来ました」

「ふふっ」

「こんなにトロトロになるなんなんて」

「ご褒美、あげないと」

「クリと中と、この状態で攻められたら、どうなりますか？」

「……きっと、すぐにイっちゃいますよね？」

「ぴちゃ……ちゅっ……ピチャピチャ……ふう……ん……ちゅ……」

「耳舐められるの、本当に好きですね？」

「中が指に吸い付いてくるから」

「ちゅうう……ぴちゃ……んんっ……ちゅ……っ」

「その声が聞きたくて、攻めてしまします」

「ん……ちゅう……ピチャ……ピチャ……」

「はあ……つ……」

「ちゅっ……ああ……もうすぐ、イきそうですね……？」

「……いいですよ。イってください」

「ちゅ……ちゅう……ん……ちゅ……ぴちゃ……」

「ふふっ……イっちゃいましたね」

「ビクビクして……可愛い」

「愛していますよ」